

第5次千歳市一般廃棄物処理基本計画 の中間見直しについて（説明資料）

目次

1. 振り返り ～前回までの審議会における報告～
2. 目標値達成状況と見直し方針について
3. 各廃棄物について
 - ①廃棄物の減量目標 ～家庭廃棄物について～
 - ②廃棄物の減量目標 ～事業系一般廃棄物について～
 - ③廃棄物の減量目標 ～産業廃棄物について～
4. リサイクル目標について
5. 埋立処分量の減量目標について
6. まとめ

1.振り返り～前回までの審議会における報告～

- 中間目標年次における目標達成状況について

目標指標	令和6年度 (実績)	令和6年度 (目標)
廃棄物 排出量	40,968 t	37,997 t
減量率	16.6%	22.7%
家庭廃棄物排出量原単位	609 g	640 g
事業系一般廃棄物排出量	18,920 t	14,541 t
リサイクル率	26.0%	19.2%
埋立処分量 排出量	5,728 t	5,868 t
減量率	67.5%	66.7%



- **新たな数値目標**について、検討することとしていた

1.振り返り～前回までの審議会における報告～

- 基本計画（初案）について（文言修正等）
 - 「低炭素社会」⇒「脱炭素社会」へ修正 →（素案P.1）
→上位計画である千歳市環境基本計画との整合のため
 - 道央廃棄物処理組合焼却処理施設稼働に合わせた修正 →(素案P.2ほか)
 - 千歳市人口ビジョンの改定に伴う変更 →(素案P.47)
 - ペットボトルの水平リサイクルの取組 →(素案P.36)
 - リチウムイオン電池の回収 →(素案P.54)
 - 報奨金等の文言修正 →(素案P.37)
- 基本計画（初案）について（意見・質問）
 - エコ商店認定店舗の減少理由
→店舗閉店による減少
 - 観光客増による事業系ごみの計画
→事業系ごみの分別が不十分であることが今後の課題
 - 住民票を移していない方が多いため、国勢調査を利用してはどうか
→人口ビジョンの改定には、企業の進出等による人口が含まれている

2. 目標値達成状況と見直し方針について

• 方針

- 目標を達成しているものは、現計画の変動率を踏襲し、実績値をもとに上方修正する。
- 目標を達成していないものは、目標達成のための施策を強化する。

• 目標値達成状況

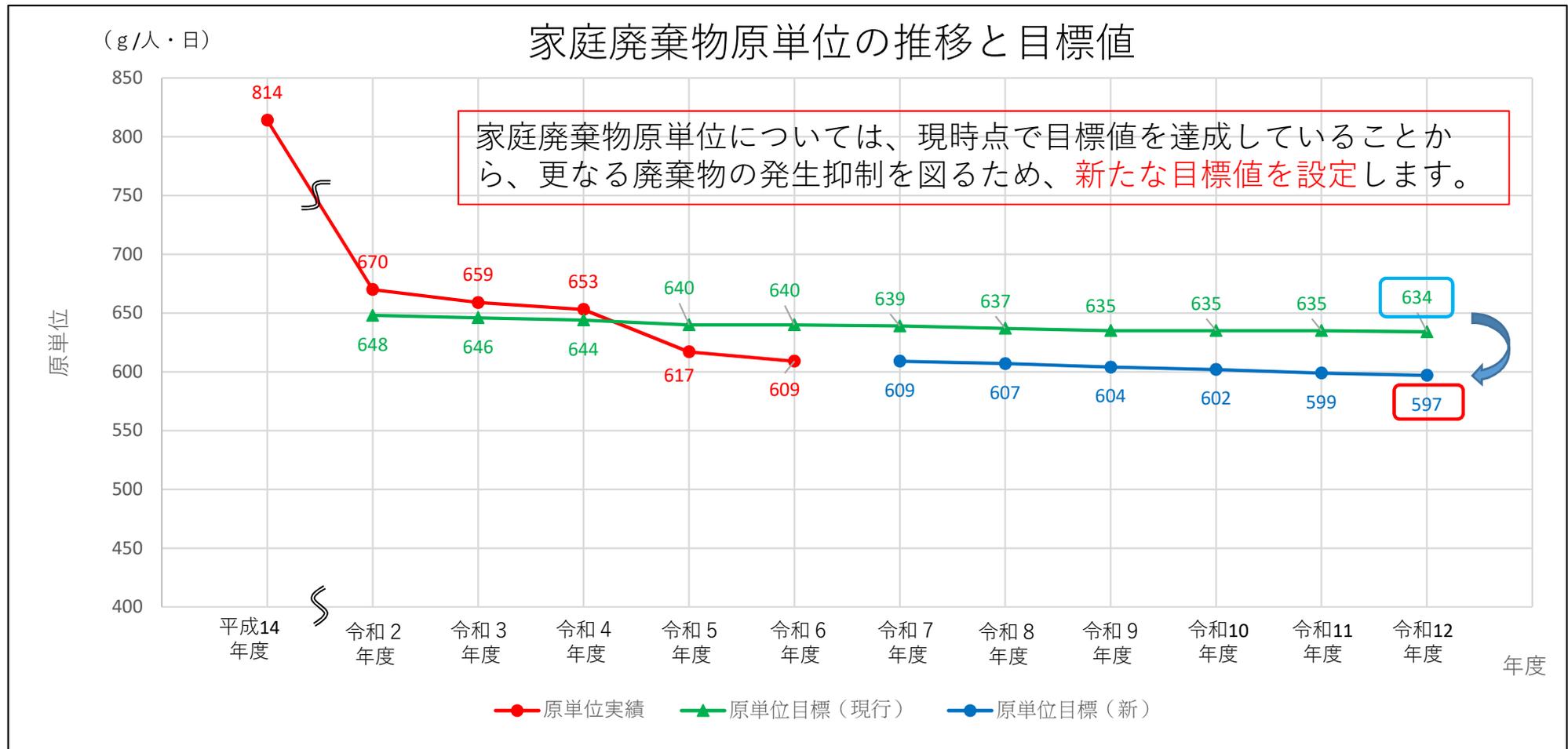
① 廃棄物の減量目標

- 家庭廃棄物排出量原単位⇒目標達成 → 目標の上方修正
- 事業系一般廃棄物排出量⇒目標未達成 → 施策の強化
- 産業廃棄物排出量⇒実績と推計値との乖離 → 推計値の再設定

② リサイクル目標⇒目標達成 → 目標の上方修正

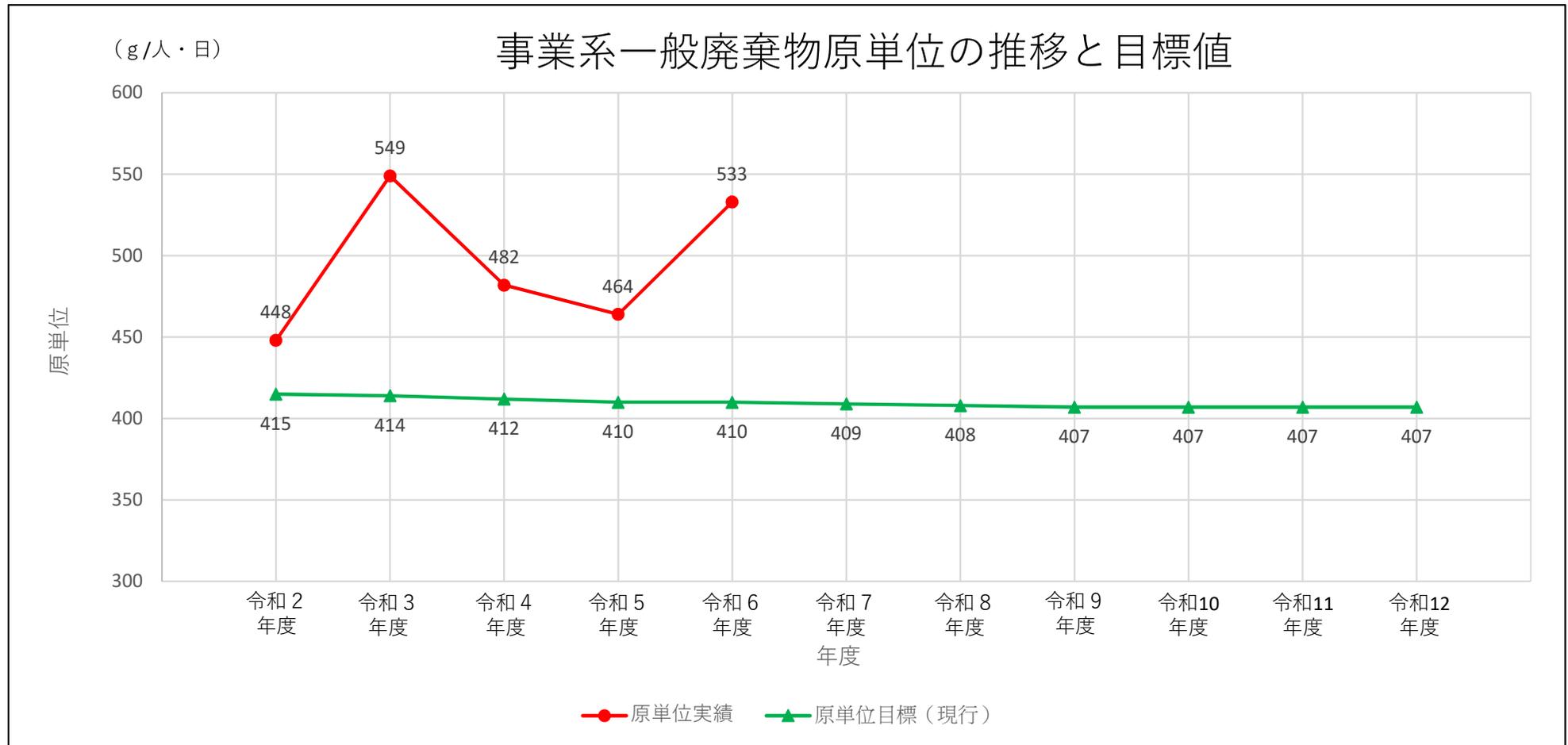
③ 埋立処分量の減量目標⇒目標達成 → ①の各種目標値により設定される

3.各廃棄物について ①廃棄物の減量目標～家庭廃棄物について～



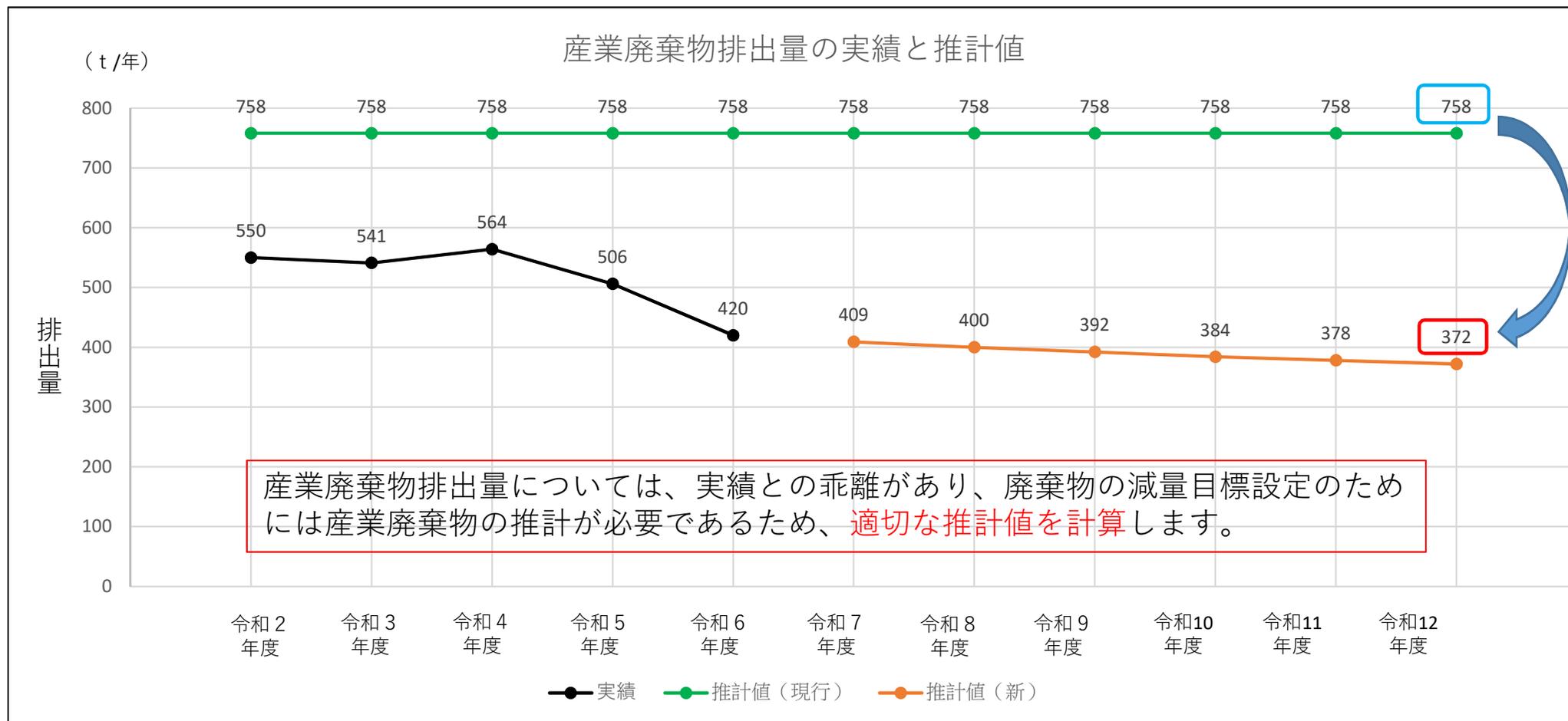
※今回の見直しで、家庭廃棄物原単位の数値目標を、現計画の変動率を踏襲し実績値をもとに、634 (g/人・日) から**597 (g/人・日)**へ、上方修正します。(令和12年度時点)

3.各廃棄物について ②廃棄物の減量目標～事業系一般廃棄物について～



※事業系一般廃棄物の原単位目標値は、現時点において達成していないため、**現行の目標を継続**し、排出抑制に係る施策をより一層強化します。

3.各廃棄物について ③廃棄物の減量目標～産業廃棄物について～



※今回の見直しで、産業廃棄物排出量の推計値を、
758 (t/年) から372 (t/年) へ、修正します。(令和12年度時点)

※過去5年間の排出量実績を踏まえ、統計手法を用いた推計式により、推計値を設定します。

3.各廃棄物について 廃棄物の減量目標

～排出される廃棄物の量を令和12年度までに平成14年度の実績に比べ24%以上減量します～

区分		平成14年度 (基準年次)	令和6年度 (実績)	令和7年度 (中間目標)	令和12年度 (計画目標)
廃棄物	排出量	49,150	40,968	36,769	37,167
	減量率	-	16.6%	25.2%	24.4%
一般廃棄物	排出量	42,762	40,548	36,360	36,795
	減量率	-	5.2%	15.0%	14.0%
家庭廃棄物	排出量	26,641	21,629	21,747	21,887
	減量率	-	18.8%	18.4%	17.8%
事業系一般廃棄物	排出量	16,121	18,920	14,613	14,908
	減量率	-	▼17.4%	9.4%	7.5%
産業廃棄物	排出量	6,389	420	409	372
	減量率	-	93.4%	93.6%	94.2%

※家庭廃棄物：596.82(g/人・日) × 100,471(人) × 365(日) = 21,887(t)

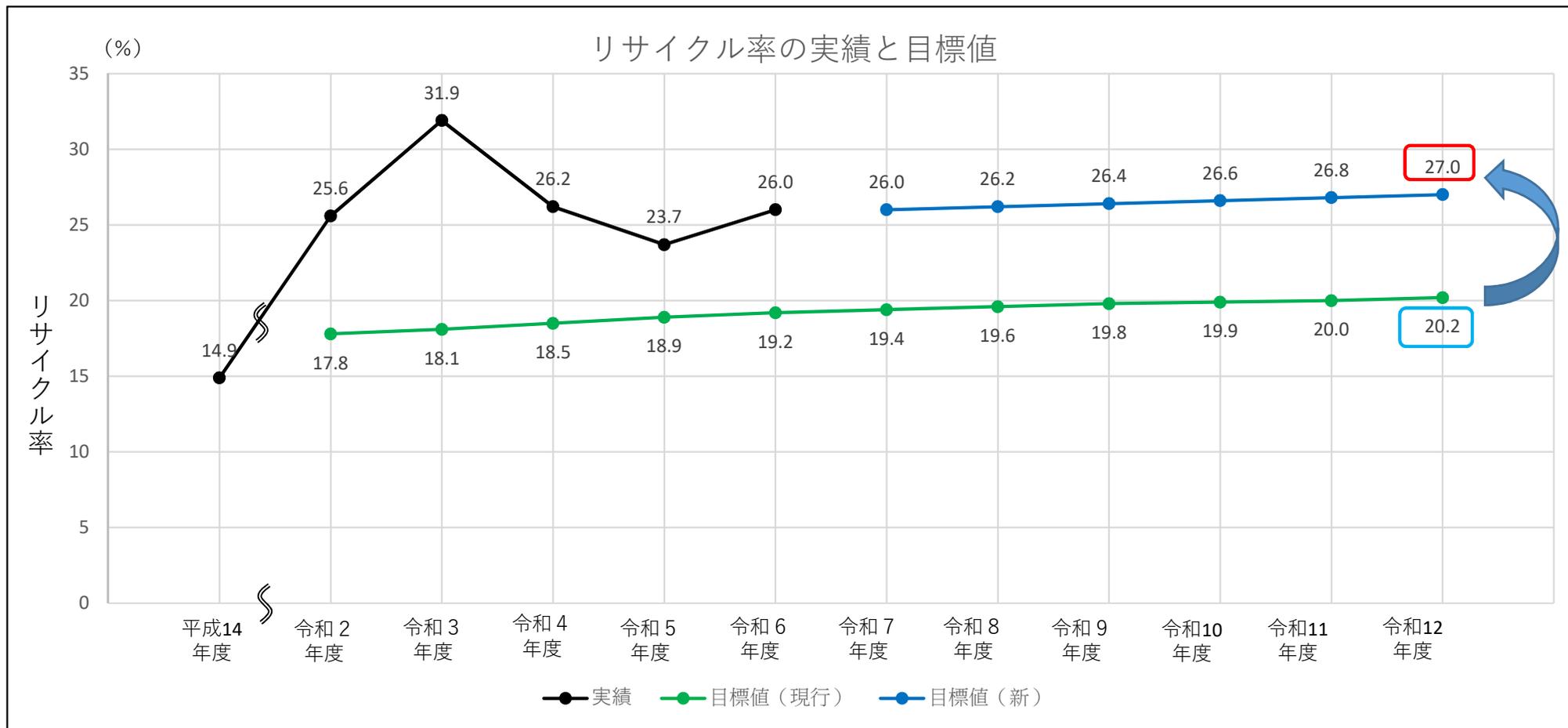
※事業系一般廃棄物：406.52(g/人・日) × 100,471(人) × 365(日) = 14,908(t)

※産業廃棄物：372(t/年)

○廃棄物排出量：21,887 + 14,908 + 372 = 37,167(t)

○廃棄物減量率：(1 - 37,167 / 49,150) × 100 = 24.4%

4.リサイクル目標について

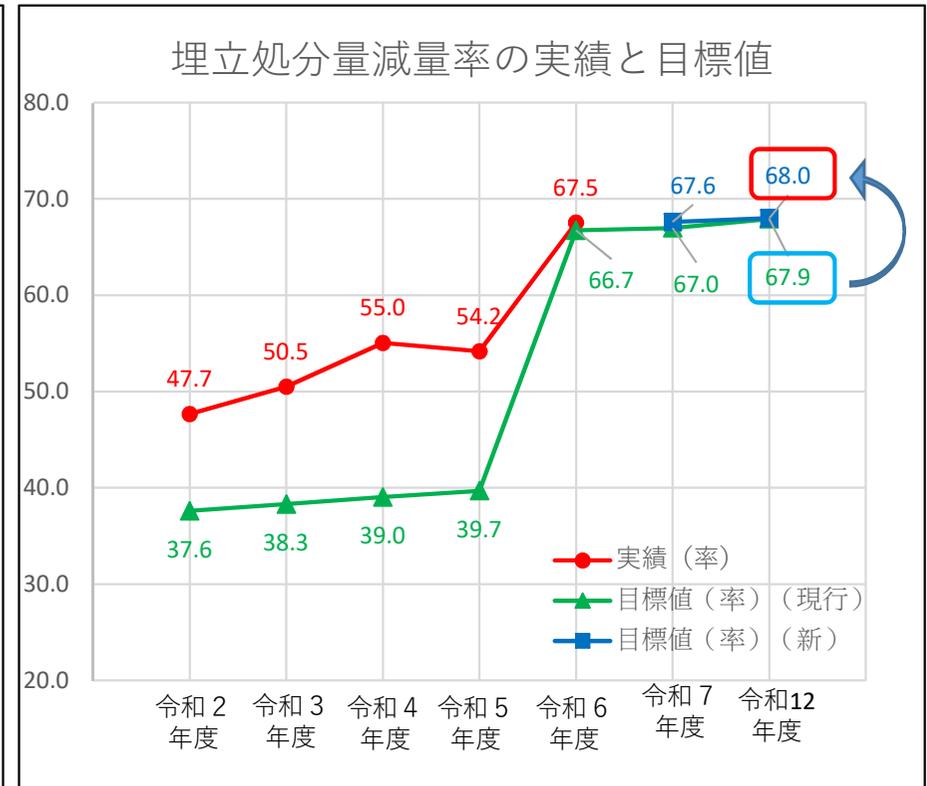
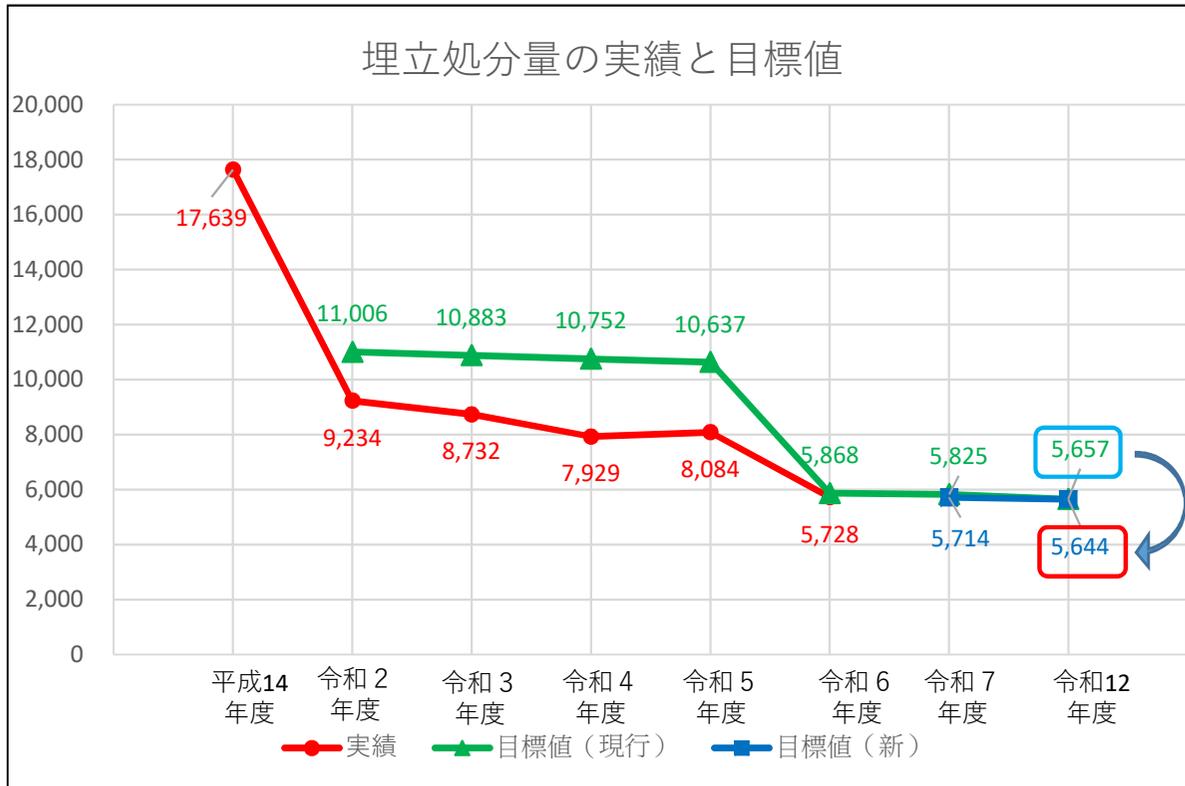


※リサイクル率目標値は、現時点において達成しているため、更なるリサイクルの推進を図るため、**新たな目標値を設定**します。

※今回の見直しで、リサイクル目標値を、現計画の変動率を踏襲し、実績値をもとに、**20.2 (%) から27.0 (%)**へ、上方修正します。(令和12年度時点)

5.埋立処分量の減量目標について

～埋立処分する量を令和12年度までに平成14年度の実績に比べ**68%以上減量**します～



※この数値は、前項の原単位目標値などから算出されるため、一義的に決められるものではありません。

※家庭廃棄物原単位目標値の減、産業廃棄物推計値を減とした結果、埋立処分量総量が減少したものととなります。

※今回の見直しで、埋立処分量目標値を、5,657(t)から**5,644(t)**へ、修正することにより、減量率目標値**67.9%**から**68.0%**へ変更となります。(令和12年度時点)

6.まとめ

- ・計画目標値を次のように変更します。

①廃棄物の減量目標

排出される廃棄物の量を令和12年度までに平成14年度の実績に比べ**24%以上減量**します。

(変更前)23% → (変更後)24%

②リサイクル目標

リサイクル率を令和12年度までに平成14年度の実績に比べ**12ポイント以上引き上げ27%以上**とします。

(変更前)20% → (変更後)27%

③埋立処分量の減量目標

埋立処分する量を令和12年度までに平成14年度の実績に比べ**68%以上減量**します。

(変更前)67% → (変更後)68%